

# HOME TILE - ご使用の手引き -

## 施工手順

### ①床を掃除する

フロア用掃除用具や掃除機で床のホコリやゴミ、水などを綺麗に取り除きます。

※ワックス掛けした場合は、完全に乾いてから敷いてください。乾燥が不十分だと敷物の型が付く恐れがあります。

### ②敷く

ホームタイルを箱から取り出し、裏面の矢印を確認して「流し貼り」または「市松貼り」で敷き詰めてください。繰り返し貼って剥がせる裏面粘着加工を施しているの、自由にレイアウトを楽しむことができます。



### ③掃除機をかける

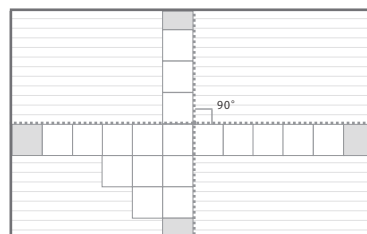
繊維くずなどが出る場合がありますので、敷き終えたらもう一度掃除機をかけてください。

※本製品は製造工程上、取りきれなかった糸くずが表面に残っている場合がございますが、品質不良ではございません。あらかじめご了承ください。

### 【敷き込みの場合】

部屋のサイズを測り、部屋の中心から四方へ順に敷くことをオススメします。中心から敷くと部屋の間取りによってはホームタイルをカットする必要があります。その場合、カットするホームタイルが小さくなりすぎないように、中心位置をずらし調整してください。仮並べをして貼り位置を確認することをオススメします。

▲カッターナイフをご使用の際は十分にご注意ください。



## お手入れ方法

### 掃除機をかける

日常のお手入れは掃除機でOK。掃除機をかけるときは、毛並みと逆方向にかけると、毛を起こし、根元までしっかりゴミを吸い取ります。取れにくい糸くずなどは、粘着カーペットクリーナーなどを使うと、より効果的です。

### 洗う

ホームタイルが汚れた際は、水で洗ってください。軽い汚れであれば、水だけでも十分に落ちることがあります。水だけで落ちない場合は、中性洗剤を水で薄めて使用してください。ブラシで優しくこするように洗うと、より効果的です。

### 干す

洗い終わったホームタイルは、タオルラックや物干しスタンドに傾斜をつけて干すのがオススメです。水が自然に下に流れ、乾きやすくなります。直射日光は避け、風当たりの良い日陰で干してください。カーペット同士が重ならないように間隔をあけて干すと、より効果的です。

※ロボット掃除機を使う場合、ロボット掃除機の注意事項をご確認ください。※洗濯機による洗濯・脱水は行わないでください。※乾燥機は使用しないでください。

## 製品に関してのご注意

- ▲長期間ご使用いただくと、徐々に裏面粘着加工の効果が弱まる可能性があります。
- ▲長期間密着した状態が続くと、床面が変色する場合がございます。定期的にホームタイルの位置を変えたり、床面を拭いてメンテナンスを行ってください。
- ・生産ロットにより、若干色差がございます。予めご了承ください。
- ・製品のパイルがほつれた場合は、引っ張らずにハサミでカットしてください。

## 使用上のご注意

- ▲下地の確認を必ず行ってください。凹凸が少なく、平らな床面に適しています。
  - ▲床の状態によっては滑る可能性があります。
  - 置き敷き施工が可能な下地（ズレが発生しにくい）：フローリング・クッションフロア・塩ビタイル・セラミックタイル
  - 置き敷き施工ができない下地（ズレが発生します）：カーペット・畳・モルタル・ベニヤ板・フェルト等、粘着剤が機能しない下地。
- 【床暖房上での使用に関するご注意】
- ・本製品は床暖房で想定される耐熱性を有しており、製品自体の著しい劣化に対して配慮しておりますが、床暖房および仕上げ材に対する影響は各メーカーにお問い合わせください。
  - ・クッションフロア等のビニル系床材仕上げの床暖房の上ではご使用にならないでください。仕上げ材が変色するおそれがあります。
  - ・床暖房をご使用の際、温めることにより素材特有の臭いが生じる場合があります。臭いが気になるときは換気を行ってください。
  - ・床暖房の上で使用すると、床暖房の昇温に時間を要します。

【製造元】

にほんじゅうたん  
日本絨氈株式会社

〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺 8-12